

連携だより

平成29年

9 月号

平成29年9月1日発行

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <http://www.kure-nh.go.jp/>
E-mail renkei@kure-nh.go.jp

理念

相手の心情に寄り添う愛のある医療を笑顔で実践します
Practice medicine from the heart,
create smiles every day

運営方針

LOVE and SMILES



第1回 地域連携の茶話会を開催いたしました

呉医療センター・中国がんセンター 医療社会事業専門職 折本 陽一

当センターは高度急性期病院であり、急性期治療を終えた患者さんはそれぞれの状態に応じて地域の医療機関や施設、または、在宅（地域）に戻って行かれます。そのような中、医療関係者や介護関係者との「顔の見える連携」を目的として、平成29年7月28日（金）16時～17時30分に、当センターにて『第1回地域医療連携の茶話会』を開催しました。地域の医療機関、介護保険施設、訪問看護ステーション、包括支援センター等から看護師、介護医支援専門医、MSWと様々な職種の方々56名に参加していただきました。

茶話会第一部は、「医療・介護施設でのMRSAおよびC.difficile保菌者に対する注意点」と題して、当センタースタッフによる講演会としました。まず感染症科科长 清水巨医師がMRSAおよびC.difficileの歴史と各感染症に対する治療と対策について講演しました。次いで、感染管理認定看護副師長 新開美香看護師が感染症の標準予防策と経路別予防策について講演しました。第二部では、参加者全員と講師が菓子とコーヒーを楽しみながら自由に意見交換会しました。この意見交換会では、各施設・在宅サービスでの感染管理に関する現状と課題について情報共有ができました。また、感染管理にかけられるコストの違いや心理的な抵抗（「手袋をすることは利用者に対して冷たい感じがする」）など、感染管理を組織で行うことの難しさについての意見も聞かれました。標準予防策と



いう内容は良く知られていますが、感染症に対しては、予防よりも先に怖さを感じやすいものです。今回の茶話会を通して、闇雲に感染症を恐れるのではなくその感染経路にあった感染予防対策をすることの大切さを再認識しました。

研修後のアンケート結果では、参加者の93%が講義内容は「大変よく理解できた」「理解できた」と回答しました。また、「今後取り上げてほしい講義内容」の中には、MRSA以外にもインフルエンザやノロウイルス等についての希望があり、感染症対策が各施設にとっても重要であることを再認識しました。

今後も、地域の方々と良好な連携を保ちつつ、当センターが有する専門性の高い医療資源を地域の皆様に還元できるような場を設けていきたいと考えています。今後もよろしくお願いします。

地域医療連携のつどいのお知らせ

地域医療連携室長 清水 洋祐

当院では、地域の医療機関の先生方やスタッフの方々と当院の職員との相互交流や医療連携レベル向上のために、昨年度から「地域医療連携のつどい」と題して懇話会を開催し、顔の見える連携を推進しています。今回も、院内演者による講演会と懇親会を予定しています。

参加者は事前登録制です。

日時 平成29年 **10月12日（木）**

場所 クレイトンベイホテル「天の間」
19：00～診療科講演
19：50～懇親会

地域医療研修センター特別講演会

日時 平成29年 **9月4日（月）** 19：00～

場所 呉医療センター・中国がんセンター 地域医療研修センター1．2

演題および演者 「下肢スポーツ傷害の診断と治療
—小児からプロ選手まで—」

広島大学大学院医歯薬保健学研究科
整形外科学教授 安達 伸生 先生

消化器合同オープンカンファレンス

日時 平成29年 **9月6日（水）** 19：00～

場所 呉医療センター・中国がんセンター 研修センター1．2

演 題 「肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、
画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討」

症例1：直腸癌および乳癌に対し

腹腔鏡下直腸前方切除・左乳房切除を行った1例

症例2：再発HCC（S8）に対して

腹腔鏡補助下肝全区域切除術（肝切除4回目）を施行した1例

内科オープンカンファレンス

日 時 平成29年 **9月28日（木）** 19：00～

場 所 呉医療センター・中国がんセンター 地域医療研修センター1．2

医長講義 消化器内科科長 高野 弘嗣 医師

症例1：消化器内科医師 高砂 健 医師

地域医療連携室からのお知らせ

平素より当院の地域医療連携のご協力とご理解をいただき感謝申し上げます。

9月1日（金）より下記のとおり地域医療連携室の電話対応時間に変更になりましたのでお知らせいたします。

9月1日（金）より

地域医療連携室の
電話対応時間を
変更いたします

旧 8：30～17：00



新 8：30～17：15

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼 間	8：30～17：15	0823-22-3111
土・日および夜間	17：15～8：30	0823-23-1020

がんサロンのご案内

日 時：9月8日（金） 場 所：外来棟4階 第3研修室
14：00～15：00 内 容：「がんと栄養について」

オストメイトサロンのご案内

日 時：9月21日（木） 内 容：「食事はどのようなことに
14：00～15：00 気をつければいいのか？」
場 所：外来棟4階 第3研修室



PETだより (No.26)

- ・肺癌シリーズの7回目です。今回もPETの限界についてお話します。
- ・以前にSUVmax2.5以上で肺癌の可能性が高いというお話をしましたが、実際の現場では炎症でもSUVmaxが高値を示すことが少なくなく、形態的に肺癌様にみえる場合には、PETでも肺癌か炎症か判別が困難なことがあります。
- ・以下に提示する症例は、肺腫瘍に対してPETを施行しましたが、肺癌か炎症かの区別は困難でした。
- ・現時点では腫瘍マーカーやCTにおける経時的変化などによる評価が基本とならざるを得ないと思われます。

予約は当院の地域連携室を通してお願い致します。

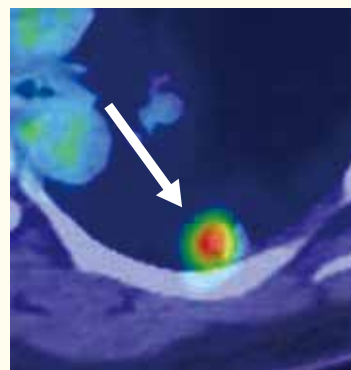
放射線診断科科长 豊田 尚之

図説明

図A



図B



50歳代女性、器質化肺炎。

図A：CT横断像。左下葉末梢に直径12mm大の単発性腫瘍を認める（白矢印）。

図B：PET-CT。同腫瘍内にSUVmax6.0のFDGの集積を認める（白矢印）が、原発性肺癌か炎症か判別は困難である。組織学的に器質化肺炎と診断された。

※先月号に掲載した写真は、先々月号のものが誤って掲載されていました。

今回、訂正写真を載せた上、再掲載させて頂いています。ご迷惑をおかけしました。





下肢スポーツ傷害の診断と治療 ー小児からプロ選手までー

日時 2017年 9月 4日（月） 19:00～

場所 呉医療センター・中国がんセンター
管理棟4F 地域医療研修センター1・2

◆ **座長** 呉医療センター・中国がんセンター
統括診療部長 下瀬 省二

◆ **講師** 広島大学大学院医歯薬保健学研究科
整形外科学



教授 安達 伸生 先生

荷重関節である下肢の膝関節や足関節ではスポーツ傷害の頻度は高い。スポーツ傷害に対しては正確な診断と適切な治療方針決定が必要である。本講演では小児からプロ選手までのスポーツ傷害について述べる。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。



第90回

「がんサロン」のお知らせ



内容 がんと栄養について

講師 栄養管理室室長  別府 成人

日時 平成29年9月8日(金)
14:00~15:00

場所 呉医療センター外来棟 4F
地域医療研修センター第3

※ 申し込み不要

院内外問わず、どなたでも参加自由

お問い合わせ
呉医療センター・中国がんセンター
がん相談支援センター
Tel 0823(24)6358 (直通)



第15回

「オストメイトサロン」 のお知らせ

※オストメイトとは
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)
を持っている方のことをいいます



内容 食事はどのようなことに
気をつければいいの？

講師 栄養管理室 室長 別府 成人

日時 平成29年9月21日(木)
14:00～15:00

場所 呉医療センター外来棟4階
地域医療研修センター第3

※申込みは不要です。
直接会場へお越しください。

【 お問い合わせ 】

呉医療センター・中国がんセンター がん相談支援センター

☎ 0823(24)6358 (直通)



9月の時間外 研修会／勉強会

【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教務企画室）
広島県呉市青山町3番1号/TEL:0823-22-9111/ホムペ: <http://www.kure-nh.go.jp/>



研修会名		日 時		場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
地域医療研修センター特別講演会 「下肢スポーツ傷害の診断と治療」ー小児からプロ選手までー		9月4日	(月)	19:00～20:00	地域研修センター1・2	広島大学大学院医歯薬保健学研究科 教授 安達 伸生 先生	○	全職種
		9月6日	(水)	19:00～	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	○	全職種
院内内視鏡セミナー 「内視鏡治療・処置（胆・膵）」		9月8日	(金)	18:00～19:00	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科医長 山口 厚	院内向け	初期研修医 看護師 コメディカル
		9月11日	(月)	18:00～19:00	11F大会議室	呉医療センター・中国がんセンター 薬剤部 才野 壽子	院内向け	看護師 助産師 コメディカル
第5回 TCSA 「救急領域における栄養管理」 「SGA・ODAについて」		9月25日	(月)	18:00～19:30	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 救命救急センター部長 岩崎 泰昌 NST	○	全職種
		9月25日	(月)	17:45～19:05	呉医療技術研修センター	呉医療センター 蘇生教育チーム	院内向け	全職種 ※事前申込不要 ※参加費：技術研修センター 無料
内科オープンカンファレンス		9月28日	(木)	19:00～20:00	呉医療センター・中国がんセンター 医長講義 消化器内科科長 高野 弘嗣 症例1. 消化器内科医師 高砂 健	内科	○	医師（初期研修医含む）



自己研鑽で専門性を高めましょう！

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室
中野 喜久雄 清水 洋祐
森下 早苗 河野 由佳
折本 陽一
TEL：(0823) 22-3816